

令和元年第3回
利根町議会定例会会議録 第4号

令和元年9月12日 午後1時開議

1. 出席議員

1番	峯山典明君	7番	花嶋美清雄君
2番	山崎誠一郎君	8番	井原正光君
3番	片山啓君	9番	五十嵐辰雄君
4番	大越勇一君	10番	若泉昌寿君
5番	石井公一郎君	11番	新井邦弘君
6番	石山肖子君	12番	船川京子君

1. 欠席議員

なし

1. 説明のため出席した者の氏名

町長	佐々木喜章君
教育長職務代理者	武谷昭子君
総務課長	飯塚良一君
企画課長	川上叔春君
財政課長	大越達也君
税務課長	赤尾津政男君
住民課長	桜井保夫君
福祉課長	大塚達治君
子育て支援課長	花嶋みゆき君
保健福祉センター所長	狩谷美弥子君
環境対策課長	大津善男君
保険年金課長兼国保診療所事務長	直江弘樹君
経済課長兼農業委員会事務局長	近藤一夫君
建設課長	中村敏明君
都市整備課長	飯田喜紀君
会計課長	佐藤宏君
学校教育課長	青木正道君
生涯学習課長	久保田政美君

指 導 室 長 直 井 由 貴 君

1. 職務のため出席した者の氏名

議 会 事 務 局 長	大 越 克 典
書	記 荒 井 裕 二
書	記 野 田 あゆ美

1. 議事日程

議 事 日 程 第 4 号

令和元年9月12日（木曜日）

午後1時開議

日程第1 一般質問

1. 本日の会議に付した事件

日程第1 一般質問

午後1時00分開議

○議長（船川京子君） ただいまの出席議員は12名です。

定足数に達しておりますので、本日の会議を開きます。

本日の議事日程はお手元に配付のとおりです。

これより議事日程に入ります。

○議長（船川京子君） 日程第1，一般質問を行います。

通告順に質問を許します。

10番通告者，7番花嶋美清雄議員。

〔7番花嶋美清雄君登壇〕

○7番（花嶋美清雄君） 皆さん，こんにちは。10番通告，7番花嶋美清雄です。いつも傍聴に来てくださり，まことにありがとうございます。

まず，台風15号で被災された方，おけがをされた方にお見舞い申し上げます。それと議会運営委員会委員長として，9日一般質問を予定されておりました3名の議員及び傍聴を予定された皆様におわび申し上げます。

9日，私も台風の被害を確認するため町を巡回しておりましたが，その途中で片山議員から，議会は開かれるの，どうなのと連絡をいただき，議会事務局へ連絡し，役場へ到着

いたしました。そのころ、まだ町長と議長は協議中でした。議長が11時30分ごろ事務局に戻り、13時から議会運営委員会を開いて、本会議を延会にして再度日程を決めてくださいと言われました。その後、時間がないため、事務局と3人で議会運営委員会のメンバーに電話連絡をいたしました。議会運営委員会でない方には11時46分にメールが届いておるとおもいます。その中で、傍聴の方にはどう対応しようかの話になり、議長判断で延会にできるということで、再度議長に電話連絡をし、了解を得て、延会が決定いたしました。それから、12時30分に防災無線、12時35分に利根情報メールにて皆様に周知いたしました。

以上が議会運営委員会の動きでしたが、皆様のご指摘のように対応が遅れたことを反省しております。

また、中学校は土曜日の体育祭の振替休日でしたので大丈夫だったんですが、小学校については、もう台風が来るということで、8日、日曜日の10時46分に2時間遅れの登校のメールが届きました。9日の朝、月曜日ですね、7時29分に臨時休校のメールが届きました。これはいずれも利根町情報メールからのものでした。対応が早く、父兄としてもすごく助かりました。

このように、教育委員会の対応はスピーディーなものでした。今回の災害対策に鑑み、今後は私ども議会運営委員会においても早目の行動を心がけたいと思います。そして、町としても、もう少し早く災害対策本部を設置して対応してくださるよう要望いたします。

それでは、通告に従いまして一般質問をいたします。

今回の質問は大きく五つかな。

それでは、質問事項1、町長とランチミーティングについてお伺いします。今まで開催の内容と団体名、また開催数をお伺いします。

残りは自席でお伺いいたします。よろしく申し上げます。

○議長（船川京子君） 花嶋美清雄議員の質問に対する答弁を求めます。

佐々木町長。

〔町長佐々木喜章君登壇〕

○町長（佐々木喜章君） 皆さん、改めましてこんにちは。それでは花嶋議員の質問にお答えをいたします。

ランチミーティングの今までの開催の内容と団体名、開催数とのご質問でございますが、ランチミーティングは、私が就任してから住民の方々と気軽に話ができる場をつくろうという思いからランチミーティングを始めました。

そこでの内容は要望を受ける場ではなく、気軽に話をさせていただくため、住民の方々からは日常生活の話が多く、私からは報告ができれば町政の現状などの話をさせていただき、40分程度の歓談となります。内容やお相手の団体名については、今後気軽に話ができる場として来ていただくために公表はしておりません。

開催数としましては、昨年までの2年間で10回させていただき、今年度は先日1回開催

いたしました。

○議長（船川京子君） 花嶋議員。

○7番（花嶋美清雄君） ありがとうございます。10回程度っていうことで。

それでは2番のほうに移りますね。

職員とランチミーティングもなされていると思いますが、ここは内容と所属課お答えできると思うんですけれども、よろしくをお願いします。

○議長（船川京子君） 佐々木町長。

○町長（佐々木喜章君） 職員とランチミーティングの内容と所属課との質問でございますが、職員とのランチミーティングも、職員と気軽にランチをしながら楽しく話をする場を設けたもので、内容としましては、住民の方々と同様に職員と私の歓談でございます。

所属課については、全課を対象としておりますが、実際には年齢ごとに10名ほどを1単位として実施しております。

○議長（船川京子君） 花嶋議員。

○7番（花嶋美清雄君） 逆に、その10名程度で、課長を筆頭に10名ぐらい来ると思うんですが、これはっていう今後の、その会話の内容で、今後これっていいんじゃないかっていう建設的なお話もあったと思うんですが、一つか二つとか挙げられるものがあればお話ししてください。

○議長（船川京子君） 佐々木町長。

○町長（佐々木喜章君） 歓談です、ただの。親しくなるため。実際に若い人たちと話をする時間がないので、そういう場で気軽に名前を覚えたりすることが大事なのかなと、そういうふうに感じて行っているだけでございます。あと、課長は入っていません。

○議長（船川京子君） 花嶋議員。

○7番（花嶋美清雄君） 課長は入っていないっていうことで、若い方っていうことになりますか。

10名程度で、この40分の間ランチミーティングなんで、このお食事とかすると思うんですね、ランチだからね。この会費みたいのっていうのは取られてやっているんですか。

○議長（船川京子君） 佐々木町長。

○町長（佐々木喜章君） 弁当自前です、全員。

○議長（船川京子君） 花嶋議員。

○7番（花嶋美清雄君） 自前で、いろいろな弁当があって楽しそうであれですね。

町長はいつも、逆に質問なんですけれども、お弁当っていうことは町長も手づくり弁当を持参ですか。

○議長（船川京子君） 佐々木町長。

○町長（佐々木喜章君） 私は店屋物を出前でとっています。

○議長（船川京子君） 花嶋議員。

○7番（花嶋美清雄君） せっかくならつくっていただいて、みんなと和気あいあいとやってもらって、和やかになると思うので、よろしくをお願いします。

それでは質問事項2番のほうに移りますね。

健康増進センター建設についてお伺いします。健康増進センターの進捗状況をお伺いします。

○議長（船川京子君） 佐々木町長。

○町長（佐々木喜章君） 健康増進施設の進捗についてのご質問でございますが、去る7月10日、11日の2日間にわたり、福島県いわき市のいわき市健康・福祉プラザゆったり館と茨城県城里町のホロルの湯、2カ所の健康増進施設を視察してまいりました。

また、今年度の事業としましては、健康増進施設に関する町民の方々の意向やニーズ等を把握するため、基礎調査を実施してまいります。

基礎調査の内容につきましては、まず主な利用者として想定される町民の方々がどのような施設を望んでいるのか、どのくらいのニーズがあるのかなど、ワークショップ形式でのグループインタビューを今月2日、7日の2日間で実施したところでございます。このグループインタビューでは、公募により応募のあった町民の方々をそれぞれ年代別のグループに分け、参加者自身の健康づくりの取り組みや温浴施設、運動施設の利用状況など、インタビュー形式でさまざまなご意見を伺いました。

また、このグループインタビューでいただいたご意見を参考に、町民の方々を対象としたアンケート調査も今後実施する予定であります。

さらに、近隣の市町村の方に対しても、利用が見込まれるかどうかなど、ウェブアンケート調査を実施しまして、事業を進めるに当たっての情報収集、課題などを見出してまいります。

○議長（船川京子君） 花嶋議員。

○7番（花嶋美清雄君） いわきのゆったり館と城里町ですかね、ホロルの湯、どんな感じの、誰があれですかね、企画課長が行ったんですかね。2カ所、感想でもいいんですが、どういうふうに視察に行ったのか。これは1泊ってということですか、日帰り2回ってということですか。

○議長（船川京子君） 川上企画課長。

○企画課長（川上叔春君） それでは、視察の感想ということで、ご質問にお答えしたいと思います。

7月10日、11日の1泊2日で行ってまいりまして、1日目が福島県いわき市の健康・福祉プラザゆったり館のほうを視察してまいりました。

このゆったり館は厚生労働省の認定を受けた数少ない温泉利用型の健康増進施設ということで特色がありましたので、まず選定をいたしました。

施設の内容ですけれども、運動とか入浴、それからリラクゼーションといった、いわゆ

るクアハウスの機能を備えていますほか、48名が泊まれる宿泊施設、それから、デイサービスセンターも併設されておりまして、すごく充実した施設でございました。

感想ですけれども、利用者の多くの方が高齢者、いわゆる現役を引退された方が多く利用されているっていうイメージを受けました。平日の視察でしたけれども、利用者数もかなり多く、また、地域の憩いの場、コミュニティーの場というような機能もあるのかなっていう感じを受けました。

翌日の城里町の健康増進施設ホロルの湯につきましては、こちらは先ほどのいわきのほうと違いは、厚生労働省の認定施設ではなく、いわゆる一般的な健康増進施設ということで、多少違いがありましたので、そこら辺を選定をいたしました。

施設の内容は、入浴、それから温水プールが主体で、それから付帯した施設としまして休憩室とか食事場所、それからカラオケルームなどがございました。

こちらの施設につきましても、利用者はやはりシニアの方、いわゆる高齢者の方が多く利用されていたというイメージで、やはりこちらも地域の憩いの場、コミュニティーの拠点としての役割を果たしているのかなっていうような感じを受けました。

以上です。

○議長（船川京子君） 花嶋議員。

○7番（花嶋美清雄君） ありがとうございます。

これ課長、1人、2人、何名様で大体旅費的にはお幾らぐらいの旅費でこの2カ所はゆったりしてこられるんですか。

○議長（船川京子君） 川上企画課長。

○企画課長（川上叔春君） 当日は、私を含めて、町長含めて職員全部で6名で行ってまいりました。料金は、ゆったり館のほうは大分安い料金で泊まりましたので、1人、たしか1万円はかかっていなかったと思います。

以上です。

○議長（船川京子君） 花嶋議員。

○7番（花嶋美清雄君） 結構1万円で泊まって、ご飯も食べたんですが、安いか高いかは今のご時世だとちょっと難しいんですが、そうですか、楽しく行ってきたっていうことで。

次の2番のほうに移りますね。

建設予定地を選定しているのかお伺いします。

○議長（船川京子君） 佐々木町長。

○町長（佐々木喜章君） 建設予定地の選定についてのご質問でございますが、今のところ健康増進施設の誘致に当たって候補予定地の選定は行っておりません。今年度中には、先ほど申しあげました基礎調査の結果が出ますので、その内容をよく精査し、検討していきたいと考えております。

○議長（船川京子君） 花嶋議員。

○7番（花嶋美清雄君） まだ出ていないってことですね。

この間、何かの話で、早尾、羽根野、大平あたりが、ちょうど利根と龍ヶ崎の人が来られて、筑波山とか眺望のいいところになんていうお話聞いたことがあるんですが、まだ選定は難しそうなんですか。

○議長（船川京子君） 佐々木町長。

○町長（佐々木喜章君） 先ほども申し上げましたが、基礎調査の内容をよく精査して、それから判断したいと考えております。

○議長（船川京子君） 花嶋議員。

○7番（花嶋美清雄君） わかりました。じっくり、利根町広いんで、羽根野、早尾、大平だけではないんで、ほかの場所もありますんで、また学校跡地もありますから、活用できるものは活用していただいて、新規なものではなく、あるものを再利用していただければいいなと思っております。

続きまして、これは視察の内容だ、同じだな。これ、3番も視察、先の内容なんで飛ばします。

次、3番のほうに移ります。

就学ランドセル支給事業の縮減についてお伺いします。就学ランドセル支給事業の縮減の会議の内容を詳しくお伺いします。

○議長（船川京子君） 青木学校教育課長。

○学校教育課長（青木正道君） それでは花嶋議員の質問にお答えいたします。

就学ランドセル支給事業の縮減の会議の内容はとのご質問でございますが、昨年度2回にわたりまして、総合教育会議で教育的効果の上がる事業について検討していただいたところでございます。その会議の中で教育委員会から保護者に、保護者負担に関し、負担の原則に立ち返る事業の見直しについてもご意見をいただきました。

学校教育課内で事業縮減への見直しを検証し、定例教育委員会終了後に数回にわたり教育委員との意見交換を行い、ランドセル支給事業においては所得制限を設け、真に支援が必要だと思われる保護者について継続して事業を行っていくということで承諾をいただいたところでございます。

以上です。

○議長（船川京子君） 花嶋議員。

○7番（花嶋美清雄君） 低所得者10名程度っていうように議事録には載っているんですが、実際もう公募っていうか、それは終わっていると思うんですが、大体何名の方公募されたのかお伺いします。

○議長（船川京子君） 青木学校教育課長。

○学校教育課長（青木正道君） 花嶋議員のご質問にお答えいたします。

申請をいただいた方が13名、そのうち申請のほうを通った方ですね、該当された方は6名ということでございます。

以上です。

○議長（船川京子君） 花嶋議員。

○7番（花嶋美清雄君） 少ないですね。今回70名弱の入学生なんで、できれば、もう今さらとなってはもうほとんどの方が買いそろえてしまっていますんで、ランドセルをそのまま支給はできないんで、ほかになっちゃうんでしょうが、なぜこの適正、アンケートってよくいわれるんですが、小学校の適正規模、適正配置に関するアンケートや、学校給食費についてのアンケートとか行っているんですよ。なぜこういうランドセルに関して、アンケートっていう話は全然この利根町総合教育会議のほうでもなされていないんですよ。なぜでしょうか。

○議長（船川京子君） 青木学校教育課長。

○学校教育課長（青木正道君） それでは花嶋議員のご質問にお答えいたします。

議員おっしゃるように、いろいろ施策事業を決める際には、住民アンケート、町民の方の意見を広く聞くということは大切なことだと考えております。今回のランドセル支給事業の縮減の内容でございますが、こちらは2回、町の総合教育会議の中の話し合い、また定例教育委員会、毎月行われるものでございますが、その会議終了後に数回にわたりまして学校教育課と委員さんで決めていったという形になってございます。

また、この利根町総合教育会議というものは国の法律で定められているもので、町の教育委員会の委員さん、そして町長という形がもうメンバーということで決まっておりますので、その点についてはアンケートをしなかったと考えております。

○議長（船川京子君） 花嶋議員。

○7番（花嶋美清雄君） ほかのことにも町長以下課長も入っているんで、できればアンケートでこう。急に何か決まったようなランドセル縮減ですか、一応6名の方のみっていうことで支給はされていますよね。格好よく文字に起こせば継続しているような感じなんですけど、全員ではない、ちょっと悲しいですね。

教育長いないんで、本当にこの総合会議が、たくさんの会議の内容はあるんですが、就学ランドセル支給事業に対して、本当に議論が十分になされたのか、逆にもう教育長もおりませんし、村上さんとかももちろんいなくなってしまったんですが、指導室長とか、教育長職務代理者武谷さんもおりますんで、何行でもないんですよ、この議事録に載っている、本当に何分かで終わった会議なんで、本当にこの会議は十分に協議されたのか、お考えをお伺いします。

○議長（船川京子君） 青木学校教育課長。

○学校教育課長（青木正道君） それでは、ご質問にお答えさせていただきます。

まず、教育委員会の議事録に載っていないということでございますが、確かに議事録に

は載ってございません。こちらの事業は議員ご承知のとおり、平成26年6月の議会で補正予算約583万円が計上されまして予算が通りました。初めのこの事業につきましては、新入生の児童の方に全員にランドセルを贈呈するというので始まった事業でございますので、特に要綱、規則等もつくらず、支給を始めた。もしこのときに規則要綱ができていれば、当然贈呈から支給へ縮減するのであれば、教育委員会の中の議案として議事録には残ったと思うんですが、その辺が今回教育委員会終了後の打ち合わせということで、議事録が載っていないと。

ただ、十分に話し合いをされたのかということに関しましては、十分に話し合いをしたというふうに私は引き継ぎをさせていただいております。

以上です。

○議長（船川京子君） 花嶋議員。

○7番（花嶋美清雄君） 今、会議の中でそういう、何ですか、規則みたいのはなかったってということで、そのときにも多分武谷さんはいたと思うんですが、なぜそういうのをつくんなかったのかなって。逆に、この利根町は、もう本当に子供たち今から100年頑張ってもらって利根町残っていただければいいんですが、ほかで活躍するのもやぶさかではないんで、ぜひともこの子供たちの夢。きのう峯山議員も言っていました、6分の1でランドセルもできるんだよ。それに、おじいちゃん、おばあちゃんの前は本当に夢っているか、孫に買ってあげたいっていうのも、今本当に年金もだんだん下がって、お金も本当に苦しい中、今回は6名の方以外は親御さんかおじいちゃん、おばあちゃんがお金を出して買ったってということになるでしょうね、今のままではね。そこのところもよく本当にじっくり考えてもらって。子供って本当に大切なんです。学校も今度、来年は本当に69名ですか。5年後には文小は、四、五名の入学生で本当に統合しなければならないって校長先生も言っていたんですが、複式学級になってしまう。これは本当に子供たちにとってはマイナスなんで、できれば子供をたくさん利根町にいてもらえるように。幾らでもないと思うんですね、金額はね。ぜひとも続けてもらいたかったですね。

それでは次の質問に移ります。

4番の小中学生の熱中症対策について、（1）番、小中学校の登下校時の熱中症対策についてお伺いします。

○議長（船川京子君） 青木学校教育課長。

○学校教育課長（青木正道君） それでは花嶋議員のご質問にお答えいたします。

登下校時の熱中症対策についてのご質問でございますが、このところ気温上昇に伴いまして、朝の登校時においても熱中症などの体調不良が心配されることから、水筒を用意し、いつでも水分補給ができるようにするとともに、必ず帽子を着用することを指導しているところでございます。

また、熱中症を引き起こしてしまう要因の一つに体調不良が挙げられますので、ご家庭

におきましても、お子さんの十分な睡眠と、朝食をしっかり食べて登校するようお願いしているところでございます。

それでもなお、登下校時に体調が悪くなった場合には、地域の方々、または子どもを守る110番の家で休ませてもらうよう、あわせて指導をしているところでございます。

○議長（船川京子君） 花嶋議員。

○7番（花嶋美清雄君） ありがとうございます。最近も、台風の後、涼しくなるかなと思ったら、めっきりもう夏って感じで、もう皆さん台風の影響の後始末も大変ご苦労されたと思います。学校のほうも、登校中にやっぱり熱中症、朝もう暑いんですね。そこでばてちゃうと、1日、授業にも集中できないでいると父兄からも聞いております。なるべく熱中症にならない対策でお願いしたいと思います。

次の2番に移ります。

授業中の熱中症対策をお伺いします。

○議長（船川京子君） 青木学校教育課長。

○学校教育課長（青木正道君） それでは、花嶋議員のご質問にお答えいたします。

授業中の熱中症対策についてのご質問でございますが、まず校内につきましては、各学校におけます養護教諭が毎日暑さ指数を測定いたしまして、児童生徒が目につく昇降口などに掲示し、危険数値を周知しているところでございます。普通教室にはエアコンを設置してございますので、積極的にエアコンを活用し、特に熱中症が懸念される場合などは、校内放送による注意喚起を促して、温度設定、そちらにつきましても気をつけて使用しているというところでございます。

○議長（船川京子君） 花嶋議員。

○7番（花嶋美清雄君） エアコンが入っていますんで、入っている教室は皆さん一生懸命勉強していると聞いております。

逆に、学校だけでもサマータイム制みたいなっていうのは教育委員会のほうとかではあれですかね、話し合いとか出ますかね。

○議長（船川京子君） 青木学校教育課長。

○学校教育課長（青木正道君） それでは、花嶋議員のご質問にお答えいたします。

気象状況、温度等に注意しまして児童生徒の健康をまず最優先に考慮した上で、年間を通じました総授業数の確保に留意しながら、必要に応じまして夏期における休業日の延長、または臨時休業日の設定、それに伴う冬期、学期末及び学年始業日の短縮など、土曜日における授業などの実施も含めまして、気象状況に合わせて、お子さんの、児童生徒の方々の体調には留意していかなければならないと考えております。

○議長（船川京子君） 花嶋議員。

○7番（花嶋美清雄君） 8月の夏休みも、まだ暑い中、日数が二、三日ですか、短くなったってなっているんですが、そこら辺、夏に短くした、暑い時期に短くしたっていうこ

とは、暑い時期に学校に行くってことですよね。夏休み同じ期間だったら、7月のほうがそんなにまだ気温も高くないと思うんですね。7月を後にずらして、始業を後にするってというのは考えはなかったんですか。

○議長（船川京子君） 直井指導室長。

○指導室長（直井由貴君） 花嶋議員のご質問にお答えいたします。

議員さん言われるように、現在、夏休みを3日前倒しで行っております。その3日は8月下旬ということで、実際、管理規則におきましては8月29日から2学期ということで行っております。

先ほどもありましたように、この熱中症対策ということで8月下旬、7月後に3日っていうお話ではございましたが、学習指導面におきまして、2学期、9月1日から始まることを3日前倒しにすることで、授業時数の確保という観点からも、そちらのほうに3日早目にとということで位置づけたところでございます。

以上でございます。

○議長（船川京子君） 花嶋議員。

○7番（花嶋美清雄君） わかりました。

3番に移ります。

校庭、プール、体育館での熱中症対策をお伺いします。

○議長（船川京子君） 青木学校教育課長。

○学校教育課長（青木正道君） それでは、花嶋議員のご質問にお答えいたします。

校庭、プール、体育館での熱中症対策についてのご質問でございますが、各小中学校で常備しております熱中症チェッカー、こちらに関しましては昨年9月に花嶋議員からご質問がございまして、まだその時点では、小中学校、用意していなかったものでございます。各小中学校に2台ずつ今年度入れさせていただいております。この熱中症チェッカーを持参いたしまして、また、日陰での休憩、水分補給の時間を確保しているところでございます。

熱中症の危険がある日は、授業間の休みと昼休みには校内放送で注意を呼びかけ、教室で過ごすよう指示をしているところでございます。

また、中学校の部活動につきましては、冷房の効いた教室で定期的に休憩を入れるなど、対策を行っているところでございます。

以上です。

○議長（船川京子君） 花嶋議員。

○7番（花嶋美清雄君） チェッカーの見させてもらったんですが、小型の機械で、それでちゃんと測れるって購入されたと思うんですが、正確だったら本当にありがたいように思います。

それで、先日、中学校の体育祭も行われたと思うんですね。そのときも非常に暑くて、

生徒たちは、保護者もそうですが、学校の先生も、どんな様子だったか、そのときもそういうチェッカーを使って中止っていうか午後なくなったような話も聞くんですが、詳しく教えてください。

○議長（船川京子君） 直井指導室長。

○指導室長（直井由貴君） 花嶋議員のご質問にお答えいたします。

利根中の体育祭でございますが、先週土曜日に行われました。花嶋議員おっしゃるように、非常に暑い中での体育祭ということでございます。学校といたしましても、熱中症のことを十分に配慮しながら行いました。

まず、競技の間に小まめな水分補給ということで行いました。さらに一番大きく変えたところとしましては、始まりを早くいたしました。開会式も早目ということで行いまして、午前中で競技が終わるという対策をとりました。昼食をとりまして、閉会式等は体育館で行ったということでございます。事前に早目にプログラムを設定した、さらに競技も減らしまして、事前にそういう対応をとっております。

さらに、近隣の小学校からテントをお借りしまして、子供たち全員が日陰の中で応援できるように、あるいは競技の前の集合場所もテントに入った中でということで、そんな体制をとりまして万全を期して行ったと聞いておりますし、私自身も体育祭のほうを見学に行きまして、そういった取り組みをしていることを見てきたところでございます。

以上でございます。

○議長（船川京子君） 花嶋議員。

○7番（花嶋美清雄君） 前倒しでプログラムも削ったっていうことで、逆にこの9月に、前々は10月ごろやっていたと思いますけれども、なぜこの暑い9月に選定して、早目に行って、プログラムも決めたのにもかかわらず削ったのか。もうちょっと時期を遅らせるっていうのも可能ではないですか。全員ですよ。生徒も先生も、あと父兄も、みんな暑い中で観戦します。なぜ10月から9月に移動したんでしょうね。これ、時期って、もうちょっと体育祭日和になる時期にずらせないんでしょうか。お答えください。

○議長（船川京子君） 直井指導室長。

○指導室長（直井由貴君） 花嶋議員のご質問にお答えいたします。

議員さんのおっしゃるとおり、10月、11月と気温が下がったところで、十分な、万全な体制で行うことが一番かと思えます。しかしながら、なぜこの時期に変えられないのか。近隣の中学校も全てこのところで行っている理由といたしましては、やはり学校行事、その他の行事の関係がございまして、9月中旬には、新人戦が来週さっそく行われるというのがひとつあると思えます。さらに、中学生、どうしても進路指導がこの後入ってくることから、実力テストであったり、県の統一テスト等もございまして、なかなか後半には持っていけない。早く体育的な、これも大切な行事でありますので、ここで行うことで、その後、進路指導に十分時間をとりたいということもございまして、この時期に設定されている

という現状でございます。

以上でございます。

○議長（船川京子君） 花嶋議員。

○7番（花嶋美清雄君） 10月、11月は無理だと。

小学校は最近5月に行っていると思います。中学校も5月は無理なんでしょうか。

○議長（船川京子君） 直井指導室長。

○指導室長（直井由貴君） 花嶋議員のご質問にお答えいたします。

当然そのように5月というお考えもあるかと思うんですが、先ほどと似たような回答になるんですが、やはり行事の関係がありまして、中学校の場合、修学旅行があるということ、それから、先ほどは体育的なもので新人戦とお話ししましたが、このときに今度総合体育大会、3年生最後の運動部活動の大会等も入ってくることから、そこもなかなか厳しいという現状でございます。

以上でございます。

○議長（船川京子君） 花嶋議員。

○7番（花嶋美清雄君） やる日がなくなってしまうですね。これも県のほうから、この暑さで子供たちも、あと父兄さんたちもちょっと厳しいんじゃないかって、そういう日程とかも全体的に見直していただいて、県の教育委員会にも利根町の教育委員会のほうから、ほかの市町村のほうからもみんなで言っていただいて、調整して、子供たちが気持ちよくできる時期にいろいろずらしてもらってやったらいかがですか。それ、後でよく言ってください。よろしく願います。

それでは、4番のほうですね。

空調設備がない教室たくさんあるんですが、そこで授業も行うと思います。そこでの熱中症対策を伺います。

○議長（船川京子君） 青木学校教育課長。

○学校教育課長（青木正道君） それでは花嶋議員のご質問にお答えいたします。

空調設備のない教室の熱中症対策についてとのご質問でございますが、まずエアコンがない教室での対応といたしまして、扇風機を活用し、窓を開け、風通しに留意しながら授業を行っているところでございます。

また、特別教室内が高温の場合には普通教室での授業に振りかえるなど、臨機応変な対応をしているということでございます。

以上です。

○議長（船川京子君） 花嶋議員。

○7番（花嶋美清雄君） ありがとうございます。それでは、普通教室で対応ができれば、そんなには授業中は多分大丈夫だと思いますね。

これ、逆に、空調設備がない教室にはエアコンっていうのは、もうそろそろ来年の予算

がぼちぼちやると思うんですが、来年には少しずつでも入れるような準備になっておりますか。

○議長（船川京子君） 青木学校教育課長。

○学校教育課長（青木正道君） それでは、花嶋議員のご質問にお答えいたします。

クーラーの未設置につきましては、現在、小中学校合わせて19教室ございます。そのうち、全小中学校でついていないのが理科室、あとは、文間小学校を除きましてほかの学校でついていないのが音楽室、あとは、ばらばらについている部屋とついていない部屋があるという状況でございますが、その理科室、音楽室、特にこちらの教室でやらなければならない利用頻度ですとか、必要性ですとか、そういうのを考えまして、一度につけるといことは無理でございますので、その辺は学校とも協議をしまして、なるべくつけていく方向ということで今のところ検討しているところでございます。

以上です。

○議長（船川京子君） 花嶋議員。

○7番（花嶋美清雄君） ぜひとも早急をお願いします。

また、この学校の脇に設置されている児童クラブもあるんですが、父兄から、玄関フロアとか、お教室のところは入っているんですね、クーラー。その行く間、トイレとか、そこら周りが入っていないんですね。子育て支援課と福祉課も今、空調設備のふぐあいで扇風機を活用されていると思いますよ。すごくお仕事に支障があると思われます。そういう空調のありがたさがわかると思うんですね。子供は本当に大切なんで、児童クラブにエアコンもう1基っていうのはどうですかね。暑いのはもうわかっていると思うんですよ、福祉課も子育て支援課も今扇風機っていうことで。ぜひとも子供たちのためにいかがですか。

○議長（船川京子君） 花嶋子育て支援課長。

○子育て支援課長（花嶋みゆき君） それでは、花嶋議員のご質問にお答えいたします。

布川小児童クラブでは、活動する専用区画の部屋、そちらには空調設備、エアコンがあります。玄関ホールにおきましては、児童がクラブ室に出入りするホールでありまして、児童が利用する手洗い場と、あとトイレがあるといった場所であるため、空調設備はございません。

そして、今現在の対応としましては、冷房している部屋の戸を開けまして、扇風機を使って冷えた風を送りまして、高温になり過ぎないようにして対応しているところでございます。

○議長（船川京子君） 花嶋議員。

○7番（花嶋美清雄君） その、例えば児童クラブでも、熱中症チェッカーとかっていうのは使われていますか。

○議長（船川京子君） 花嶋子育て支援課長。

○子育て支援課長（花嶋みゆき君） 花嶋議員のご質問にお答えします。

児童クラブへの熱中症対策ですが、温度計と湿度計を備えておりまして、支援員のほうが確認をしながら対応していきまして、児童クラブの熱中症対策としては、各クラブとも毎月、保護者の方から飲み物代をいただいております、子供たちに定期的に水分を補給させていきまして、熱中症の予防に努めております。

特に夏の時期におきましては、外遊び、そちらのほうでは必ず帽子をかぶるように指導して、支援員が涼しい時間帯を選びまして時間を区切りながら、外遊び、水分補給をさせて熱中症予防をしております。

以上です。

○議長（船川京子君） 花嶋議員。

○7番（花嶋美清雄君） ありがとうございます。子供たちのお勉強がスムーズに行くよう、よろしく願います。

続きまして、最後の質問に移ります。

5番目、ふるさと納税について、（1）番、納税金額と納税者数ですか、お伺いします。

○議長（船川京子君） 佐々木町長。

○町長（佐々木喜章君） 今年度ですか、全部。

前の年、ここ四、五年答えます。平成25年度から。平成25年度は8件で9万9,000円、平成26年度22件で33万9,000円、平成27年度13件で58万円、平成28年度107件で179万2,000円、平成29年度77件で173万2,000円、去年平成30年度が281件で369万9,000円、ことしは9月11日現在206万7,000円、92名となっております。

○議長（船川京子君） 花嶋議員。

○7番（花嶋美清雄君） ありがとうございます。だんだん上がってきたっていう感じになっておりますね。

それで、今はもう少しずつ、だんだん上がっているんですが、2番のほうに、このふるさと納税の増額の施策ですか、あればお伺いしたいんですが、この近隣の市町村の返礼品では、龍ヶ崎が131、河内が27、取手が26、牛久が77、美浦村が141あります。これを踏まえて、この増額の施策をお伺いします。

○議長（船川京子君） 佐々木町長。

○町長（佐々木喜章君） 返礼品の数もですか。返礼品の数は少ないですけども、今現在27件、種類、野菜が2件とか、お米が12件とか、そういうものですけどね。

ふるさと納税増額の施策についての質問でございますが、平成31年4月1日よりふるさと納税に係る代行業務につきまして業者の変更を行い、返礼品の新規開拓、充実を図っているところでございます。また、昨年度より町外でイベント開催時にふるさと納税に関するPRを行っております。

○議長（船川京子君） 花嶋議員。

○7番（花嶋美清雄君） だんだんふえていくといいですね。

また次の3番に移りますね。

魅力的な返礼品をそろえる施策をお伺いします。今言った、町長が27件って言ったんですが、ふるさとチョイスっていうところを見ると一応該当で40件ってなっていました。よろしくお願ひします。

○議長（船川京子君） 佐々木町長。

○町長（佐々木喜章君） 返礼品の数、55件でございました。失礼しました。

魅力的な返礼品をそろえる施策、この間も花嶋議員のところで酒をつくったっていう話を聞いてましたんで、担当課にいろいろ話を聞きに行つて、それが返礼品になればいいのかなと、お土産にでもなればいいのかと思つて私は聞きに行くように指示したんですが、今のところ、ほかの酒米も混じつていて町のだけじゃないと、まだ販売業の許可も受けてないっていうような話だったので、惜しいなと思つていたところなんです、総務省の通達で本当は返礼品は地場産品に限るということでありましたんで、そんな質問をさせていただきました。

当町としましても、通達に沿つた形で返礼品を提供しなければならない。返礼品につきましては、町の主要農産物であります米を初め、町内事業者の皆様にご協力をいただき、魅力ある返礼品の拡充に努めているところでございます。

また、昨年度より1回の寄附で複数回返礼品を発送する定期便制度を新たに設け、寄附者の多様化する需要に対応しているところでございます。

○議長（船川京子君） 花嶋議員。

○7番（花嶋美清雄君） ありがとうございます。これ、利根町の1次産業は農業っていうことでお米が主体なんです、このお米を使つて米粉もそうですが、このブランド化つていうのは何か進めているものってありますか。

○議長（船川京子君） 大越財政課長。

○財政課長（大越達也君） それでは、花嶋議員のご質問にお答えさせていただきます。

先ほど町長のほうからも答弁あつたかと思うんですけども、総務省の通達によりまして返礼品については地場産品に限定されております。

昨年まで株式会社サイネックスっていうところに業務一括代行してござりまして、返礼品なんかふえた場合にホームページ上とかに掲載されるまで2カ月程度時間を要してござりまして、ちょっと時間がかかり過ぎるということで、ことし4月から株式会社ヒューチャリングネットワークっていうところに業務一括代行については業者のほうを変えました。

そちらの業者に変えてから、地元に入つていただきまして聞き取りなんかにより新たに返礼品なんかを発掘していただきまして、新たに野菜2件、お米12件、パン4件、お煎餅3件、洋菓子6件と、現在も複数の事業者と提供中っていうことで徐々に返礼品のほうはふえてきておりますので、ただ地場産品に限るという限定されますんで、その辺はご了承

いただきたいと思えます。

以上でございます。

○議長（船川京子君） 花嶋議員。

○7番（花嶋美清雄君） ありがとうございます。少しずつふえているっていうことで、よかったですね。

またこれ、この中に町長にお任せって、前回冬まつりに使ったお金とかもあるんですが、今回、町長にお任せの残りのお金っていうんですか、たまっているお金ってどのぐらいあって、それを佐々木町長はどのように今回はお使いになるのかお伺いします。

○議長（船川京子君） 佐々木町長。

○町長（佐々木喜章君） 事業費、ふるさと納税全額で617件で924万6,000円、今までの年数。そのうち去年4事業行いまして118万5,000円、町で使う、私のところに来たのは30万だけでイルミネーションにやったわけです。またことしもイルミネーションに使うわけですが、その30万円で商工会の同友会っていうところに今交渉しているところでございます。

ほかについては担当課長より答弁させます。

○議長（船川京子君） 大越財政課長。

○財政課長（大越達也君） それでは花嶋議員のご質問にお答えいたします。

今の細かい数字については、資料のほう持ってきていないんですけれども、平成30年度におきましては、未来知的文庫事業に30万、高齢福祉の充実でシルバーカー購入に8万5,000円、元気なとねっこ支援事業に50万、町にお任せで30万っていうことで、ある程度その用途がございまして、ただ寄附を集めるだけでもしようがないんですけれども、今まで寄附の額が少なかったために事業に充当できなかったんですけれども、ここ何年か金額のほうは、寄附のほうが大分いただけるようになりましたので、その目的に沿って各事業のほうに充当していきたいと考えております。

以上でございます。

○議長（船川京子君） 花嶋議員。

○7番（花嶋美清雄君） ありがとうございます。

また冬まつりことしも開催するっていうことで、これもまた町長あれですか、職員が主体となって行うような感じなんですか。

○議長（船川京子君） 佐々木町長。

○町長（佐々木喜章君） 冬まつりっていったって、若手職員が中心になって行います。

○議長（船川京子君） 花嶋議員。

○7番（花嶋美清雄君） また新たな、新しいものがことしも冬見られるっていうことですね。このまたイルミネーションっていうのは何月何日から何日までの予定なんですか。結構楽しみにされている方おまして、いつなのって聞かれるんですけれども。お伺いします。

○議長（船川京子君） 近藤経済課長。

○経済課長兼農業委員会事務局長（近藤一夫君） 花嶋議員の質問にお答えします。

今年のイルミネーションですが、昨年と同じぐらいの時期に設置する考えで今予定しております。

以上です。

○議長（船川京子君） 花嶋議員。

○7番（花嶋美清雄君） 規模も同じぐらいって、桜の木何本かっていうことですか。

○議長（船川京子君） 近藤経済課長。

○経済課長兼農業委員会事務局長（近藤一夫君） 議員の質問にお答えします。

一応去年並みの設備ということで。あとは、そうですね、一応去年並みということでお答えしておきます。

○議長（船川京子君） 花嶋議員。

○7番（花嶋美清雄君） せっかくなんで、寄附なのか、投資なのか。河内町のほうも業者の方から寄附していただいてかなり大きくされているんで、町としても盛り上げるために、そういう寄附なのか、材料費なのか、ボランティアなのか募集していただいて、盛大にやっていただきたいと思います。

どうですか、町長。そういうお考えは。

○議長（船川京子君） 佐々木町長。

○町長（佐々木喜章君） いろいろな話、大きくしたほうがいいって言う人と、また、4本の木で真っ暗なところに少ないイルミネーションが四つ光っているっていう部分でもいいって言ってくれる人がいるんで、あの寂しさを感じながら、夜のそういうのも千葉県側走って栄橋渡る途中に、あっ利根町だって思う人もいて、いい感じだっていう評判は得ておりますので、去年と同じぐらいで、同じようにやりたいと考えています。

○議長（船川京子君） 花嶋議員。

○7番（花嶋美清雄君） 4本で寂しいでしょうけれども、桜並木もありますんで、あれも活用して一気につけていただくと、それも華やかになると思います。ぜひとも利根町の冬まつりも楽しみにしております。

以上で質問を終わりにします。

○議長（船川京子君） 花嶋美清雄議員の質問が終わりました。

○議長（船川京子君） 以上で本日の議事日程は終了しました。

あす9月13日は午後1時から本会議を開きます。

本日はこれで散会します。お疲れさまでした。

午後1時59分散会